凡例 対対象 日日時 場会場 内内容 講講師 定定員 費費用 申申し込み 問問い合わせ

子ども・子育て

生涯学習センター 親と子のまなびのひろば

●パパと一緒にきしゃポッポ

対市内在住の0～1歳児(2歳になった月の末日まで)とその父親 日2月16日㈰午前10時～11時30分(自由遊び時間含む) 場南市民センター 内スキンシップ遊び、手作りおもちゃ製作等 定9組(申し込み順) 申2月1日午前9時から電話で生涯学習センター(☎728-0071)へ。

子ども創造キャンパスひなた村

●夕暮れどきをすごす～イブニングキャンプ

森での外遊びやたき火など、家族で楽しめます。持ち物やイベント内容等の詳細は、お問い合わせいただくか、同キャンパスひなた村HPをご覧ください。

対市内在住、在学の小学生とその保護者 日2月24日(振休)午後1時30分～5時30分(雨天中止) 定40人(申し込み順) 費1人300円 申2月3日午前10時から電話で同キャンパスひなた村(☎722-5736)へ。

町田市少年少女発明クラブ 会員・準会員募集

同クラブは、全国少年少女チャレンジ創造コンテスト(チャレコン)全国大会で毎回上位に入賞するなど、全国で200を超えるクラブの中でもトップクラスの中心的な団体です。会員・準会員によって受講できる講座が異なります。詳細は同クラブHP(右記二次元コード)をご覧ください。

対市内在住、在学の小学3年生～中学生(準会員は小学2年生から可) 日4月13日～2026年3月中旬の日曜日(原則月1回程度)、午前9時30分～午後4時、全14回(準会員は10回) 場子ども創造キャンパスひなた村 他講大学教授、大手企業技術者、弁理士等 定会員50人、準会員50人(抽選、結果は3月上旬に郵送) 費会員1万3000円、準会員8000円／年会費、保険料含む 申ハガキに住所・氏名(ふりがな)・電話番号・性別・学校名・新学年・会員または準会員の別を明記し、3月1日まで(消印有効)に同クラブ(〒195-0072、金井3-35-3、☎080-5171-1178)へ／子どものものづくりを手伝うボランティアも募集します。詳細は同クラブへお問い合わせください。

問児童青少年課☎724-4097

幼児食講習会

対市内在住の1歳6か月～2歳0か月児の保護者(対象月齢前後での受講も可) 日3月5日㈬午前10時30分～11時30分 場子どもセンターつるっこ 内管理栄養士による講話、好き嫌いやおやつ等のよくある悩みについて、保育士による講話や手遊び／管理栄養士、保健師へ相談もできます 定20組(申し込み順) 申2月3日～3月2日に町田市公式LINEで申し込み。詳細はまちだ子育てサイト(右記二次元コード)をご覧ください。当日も空きがあれば参加できます。

問保健予防課☎722-7996

催し・講座

文学講演会 KEN THE 390 トークイベント

●言葉は弾む、踊る。 ラップ・HIPHOPを軸にグローバルに活躍している町田市出身のラッパー・KEN THE 390氏に、自己表現をテーマにお話ししていただきます。後半は、同じく町田市出身のラジオパーソナリティーである長井優希乃氏をインタビュアーに、町田市から世界へ羽ばたいたお2人のお話を伺います。

日3月8日㈯午後2時～3時30分 場町田市民フォーラム 定180人(申し込み順) 申2月4日正午～3月6日にイベントダイヤル(☎724-5656)またはイベシス コード250204Dへ。

問町田市民文学館☎739-3420

障がいがあってもなくても みんな一緒に りえ・りさDuo ピアノコンサート&交流会

盲目の双子のピアニストで市内在住の木村りえさん、りささん姉妹によるピアノコンサートと交流会です。

日・内2月23日㈰、①コンサート＝午前10時～11時②交流会＝午前11時30分～午後0時30分 場南市民センター 定①60人②20人(①の参加者の中から)／申し込み順、障がいがある方の優先枠有り 申住所・氏名(ふりがな)・連絡先(電話番号・メールアドレスのいずれか)・参加したい内容(①②の両方または①のみのいずれか)・障がいの有無・同行者の有無を明示し、2月1日午前9時から電話またはメール(右記二次元コード、✉mcity7370@city.machida.tokyo.jp)で生涯学習センターへ。

問生涯学習センター☎728-0071

図書館プランナー企画 LLブックのよみきかせ会

図書館プランナーは、自由な発想で、図書館でやってみたいことの企画・運営などを行う、15歳(中学生を除く)から25歳までのボランティアです。図書館プランナーの詳細は、まちだ子育てサイト(右記二次元コード)をご覧ください。今回は、LLブック(簡単な言葉やふりがな・絵文字〔ピクトグラム〕で構成されている誰にでも読みやすい本)の読み聞かせを図書館プランナーが行います。

日2月9日㈰午後1時～1時30分 場中央図書館4階おはなしのへや

問同館☎728-8220

町田市フォトサロン

●「写真でめぐる世界の旅・日本の旅」作品募集

旅先で撮影した写真にひと言添えて応募してみませんか(写真展会期＝3月26日～4月7日)。

定30人(先着順) 出展料500円 写真サイズはがき、2L、A4 申応募票、出展料、曲がらないよう封筒等に入れた作品(裏面に作品票を貼付)を持参し、2月16日午前10時から直接同サロンへ(1人2点まで)。

○臨時休館のお知らせ

館内清掃のため、2月12日㈬～14日㈮は臨時休館します。

◇

問同サロン☎736-8281

鶴見川源流域 保水の森づくり体験

鶴見川源流域の保水の森で、自然環境の保全・再生について学び、植樹したクヌギの萌芽(ほうが)更新のための伐採作業を体験します。

対中学生以上の方 日①2月23日㈰②3月9日㈰、午後1時～3時30分(各回とも同一内容)／集合は小山田バス停 場鶴見川源流域保水の森(上小山田町) 講慶應義塾大学名誉教授・岸由二氏 定各15人(申し込み順) 費500円(保険料等) 持ち物飲み物、軍手、雨具／長袖・長ズボン、しっかりした靴(長靴・軽登山靴等)、帽子着用でおいでください 申参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢・性別を明記し、①2月21日まで②3月7日までにハガキ(必着)、FAXまたはメールで(特)鶴見川源流ネットワーク事務局(〒194-0201、上小山田町154-1、グリーンハイム桜台101、FAX860-0830✉gnet-hp@genryu-net.jp)へ(鶴見川源流ネットワークHPで申し込みも可)。

問同事務局☎798-2693、町田市農業振興課☎724-2164

お詫び

本紙1月15日号8面に掲載した「2月1日から市民課・各市民センターで窓口受け付けの予約制を始めます」の記事内に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

堺市民センターは改修工事により臨時窓口を開設しているため、受け付けの予約ができません。窓口の改修工事終了後に予約開始予定です。

問市民課☎724-4225

小山田大龍地区 まちビジョンを策定しました

問地区街づくり課☎724-4267

小山田大龍地区において、地区の街づくりの将来像である「小山田大龍地区まちビジョン」を策定しました。まちビジョンとは、町田市住みよい街づくり条例に基づき、地区の街づくりの目標・方針などを取りまとめたものです。今後、小山田大龍地区では、このまちビジョンに基づいた地区の魅力を高めるさまざまな街づくり活動を展開していきます。小山田大龍地区まちビジョンの内容や検討経過などについては、市HP(右記二次元コード)をご覧ください。

つながる、ひろがる、ともに生きる

障がい福祉施設への製品・業務の発注をお願いします

問障がい福祉課☎724-2147FAX050-3101-1653

障がい福祉施設では、一般の企業で働くことが難しい方が、社会参加を通じて自立した生活を送るために日々働いています。

各施設では、生産活動として、食品・日用品などの製造や清掃・封入作業などを日々行っており、各施設で作られた製品を購入すること、請負などの仕事を発注することで、障がいがある方の仕事が確保されるとともに、賃金向上や自立した生活につながります。

市では、すべての人が、障がいの有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に寄与することを目的として、「町田市障がい者差別をなくし誰もがともに生きる社会づくり条例」を施行するなど、共生社会に向けた取り組みを進めています。市HP(右記二次元コード)では、製品やサービスの内容、施設情報などを紹介していますので、ご活用ください。

公開している会議 傍聴のご案内

会議名	日時	会場	定員	申し込み
町田市教育委員会定例会	2月7日㈮午前10時から	市庁舎10階会議室10-2～5		直接会場へ 問教育総務課☎724-2172
町田市介護保険事業計画・高齢者福祉計画審議会	2月12日㈬午後6時30分～8時	市庁舎3階会議室3-1	5人(申し込み順)	事前に電話でいきいき総務課(☎724-2916)へ
町田市食育推進委員会	2月13日㈭午後2時～4時	町田市保健所(中町庁舎)1階講堂	3人(申し込み順)	2月3日～10日に電話で保健予防課(☎722-7996)へ
町田市下水道事業審議会	2月17日㈪午前10時から	成瀬クリーンセンター3階大会議室	5人(申し込み順)	事前に電話で下水道経営総務課(☎724-4287)へ